

- 移動図書館車「ともはと号」 更新から 10 年
～高齢者施設や幼稚園でも大活躍～ 1 面
- 公民館図書室、公民館との連携 2 面
- 広島市立図書館を結ぶ物流ネットワーク 3 面
- 図書館司書がおすすめるこの 1 冊! 3 面
- この日は何の日? 4 面
- 休館日のお知らせ 4月～6月 4 面

移動図書館車「ともはと号」 更新から 10 年

～高齢者施設や幼稚園でも大活躍～

移動図書館車「ともはと号」は、広島市内を走る、広島市唯一の移動図書館です。

「ともはと」という名前は、群れを成す鳥を「友鳥」と呼び、中でもハトは友を求める習性を持っていることから、知恵の宝庫である本を求めて人々が集まってくることを願って付けられたものです。そして、昭和 39 年（1964 年）の運行開始以来、半世紀以上にわたり、図書館から遠く離れた地域に住む市民にとって最も身近な「動く図書館」として愛されてきました。

車両としては 3 代目に当たる現在のともはと号は、平成 21 年（2009 年）3 月に更新され、10 周年を迎えました。この車両は、中型の 2.5 トントラックを改造したもので、本を積んだ台車（ブックトラック）を 10 台積載することができ、また車外に持ち出すこともできます。

この更新を機に、新たに高齢者施設 2 か所への巡回を開始し、さらに平成 24 年（2012 年）には特別支援学校へも本を届けるようにしました。これらの施設では、巡回に合わせて行っているおはなし会も人気で、ともはと号が訪れることで広く本に親しむきっかけとなっています。

さらに、地域の図書ボランティアの方々が本の配架や整理などを中心に積極的にご協力くださるなど、地域の人々のふれあいの場にもなっています。



ともはと号での幼稚園訪問

定期的な巡回の一方で、平成 29 年（2017 年）に、子どもの読書活動の推進の一環として、広島市立幼稚園への訪問事業を開始しました。ともはと号の見学や本の閲覧、おはなし会は、園児たちにとって、数多くの本に触れる機会となっています。

ともはと号を利用される多くの方々から、雨の日には「雨の中わざわざ来てくれてありがとう。」、夏の暑い日には「体調に気をつけて。」など、いつも気軽に声をかけていただきます。みなさんの笑顔と優しい言葉に元気をもらって、ともはと号は、巡回を心待ちにしてくださるみなさんのために、これからも走り続けます！



移動図書館車「ともはと号」と台車（ブックトラック）



ともはと号図書ボランティアの活動の様子